



= 保健センターからのお知らせ =

問 健康推進課(佐屋保健センター)
☎(28)5833 □ <https://www.cityaisai.lg.jp/>
ご不明な点は、お問い合わせください。

<高齢者肺炎球菌の予防接種>

接種期間：令和4年3月30日まで

対象の方には、令和3年4月に「高齢者肺炎球菌予防接種券」と案内を送付しています。

<大人の風しんワクチン接種費用の助成について>

市内在住で、妊娠を予定または希望している女性(妊娠中の方を除く)で、抗体価が低いと判定された方に対し、風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンの接種費用の一部を助成します。

なお、風しんの抗体検査は、愛知県が費用助成を行っています。(ただし、対象者に条件があります。)

<特別の理由による任意予防接種費用の助成について>

骨髄移植手術等により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された方に対して、再接種にかかる費用の助成をしています。再接種の前に手続きが必要です。(詳細は市ホームページをご覧ください。)

<日本脳炎2期予診票の発送について>

平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの小学4年生の方に、本来令和3年3月に日本脳炎2期の予診票を発送する予定でしたが、厚生労働省から通知があり、ワクチンの供給量が大幅に減少したため、発送を延期しています。ワクチンの供給状況により発送準備をしますので今しばらくお待ちください。

<風しん抗体検査及び予防接種クーポン券について>

風しんの予防接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、抗体保有率が他の世代に比べて低く(約80%)なっています。自らの感染がご家族やこれから生まれてくる世代の子ども達の感染につながることがないよう、この機会に風しんの抗体検査と予防接種をお受けください。

※クーポン券は既に発送しています。

<愛知県広域予防接種について>

子どもおよび大人の予防接種について、疾病や里帰りなどの事情で区域外(海部・津島以外)の医療機関にかかる場合、愛知県内の広域予防接種協力医療機関で接種することができます。事前に手続きが必要です。

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口・受診方法について

<相談・受診方法>

1. 発熱などの症状が生じた場合は、まずは、かかりつけ医などの地域で身近な医療機関に電話でご相談ください。
2. かかりつけ医などを持たない場合や相談する医療機関に迷う場合は、「受診・相談センター」もしくは「救急医療情報センター」へ電話でご相談ください。

●受診・相談センター ●救急医療情報センター(24時間)

愛知県 津島保健所	☎(24)6999	夜間・休日 相談窓口	☎052(526)5887	津島市	☎(26)1133
開設時間	平日：午前9時～ 午後5時30分	開設時間	平日夜間：午後5時30分～翌午前9時 土・日曜日、祝日：24時間体制	県	☎052(263)1133

3. 1または2で案内された「診療・検査医療機関」に電話連絡し、医療機関の指示に従って受診してください。

*「感染しない、感染させない」ため、日頃から3つの密が発生する場所を徹底して避けるとともに、マスクの着用、手洗い、消毒など基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。